

福岡県北九州市開催(焼きうどんラウンド)H25. 6. 15(sat) in福岡教育大学附属小倉中学校

6月15日(土)福岡県北九州市の福岡教育大学附属小倉中学校に、広島県から1名、九州各県から44名、計45名の皆様をお迎えして、平成25年度第2回九州体育・保健体育ネットワーク研究会を開催することができました。研究会終了後の情報交換会において、北九州ラウンドは企救丘小学校青木校長先生の命名で【焼きうどんラウンド】と決定しました。また、今後、福岡県開催は**博多の【とんこつラウンド】**と**北九州市の【焼きうどんラウンド】**の隔年で開催することも確認がなされました。

1 福岡教育大学兄井教授からの研究報告

研究報告として福岡教育大学の兄井彰教授から中学校「エキスパートティーチャー」の職能構造に関する調査研究報告を行っていただきました。

エキスパートティーチャーとよばれる優れた中学校の保体教師が体育授業の在り方についてどのように考え、それを構築しているのかについてこれまでの調査で明らかになったことを報告していただきました。

2 北九州教育委員会園山指導主事からの行政報告

行政報告として北九州市教育委員会の園山指導主事から北九州市教育委員会の小中一貫連携教育と防災教育について報告を行っていただきました。

教育委員会で小中9年間を見通すことができる北九州スタンダードカリキュラム、釜石市津波防災教育のための手引きを参考にした「北九州市防災教育プログラム」作成の取組についての紹介があり大変参考になりました。

**3 北九州市立企救丘小学校竹治先生・上田先生からの実践報告**

実践報告では、北九州市立企救丘小学校の竹治先生、上田先生から企救丘小学校での取組について報告していただきました。竹治先生からは、企救丘小学校の体力向上に向けた授業づくりや学校行事についての紹介。上田先生は今年度中学校から小学校へ異動されたということで、小学校と中学校の文化の違い、小学校現場での御苦労等についてお話をお聞きすることができました。

4 意見交換とまとめ

意見交換では、小学校・中学校・高等学校の教師、大学生が各グループに分かれて、各校種間の連携等をテーマに交流を行いました。小中学校が連携したカリキュラムづくりの事例が紹介されたり、連携における課題が明らかになったりと活発な交流を行うことができました。また、佐藤豊先生から、現在作成中である「体づくり運動」の映像教材や、熊本県の中学校での実践事例等を紹介していただきました。



次回：鹿児島ラウンド 7月13日(土) ご参加お待ちしております。